

Ⅱ 生産動向について（平成20年12月：「鉱工業指数」）

平成20年12月の鉱工業指数

平成17=100

1 生産

季節調整済指数は86.0で前月比6.9%減となりました。（原指数87.2、前年同月比18.7%減）

業種別にみると、金属製品工業や食料品・たばこ工業など5業種が上昇しました。

また、化学工業や輸送機械工業など13業種が下落しました。

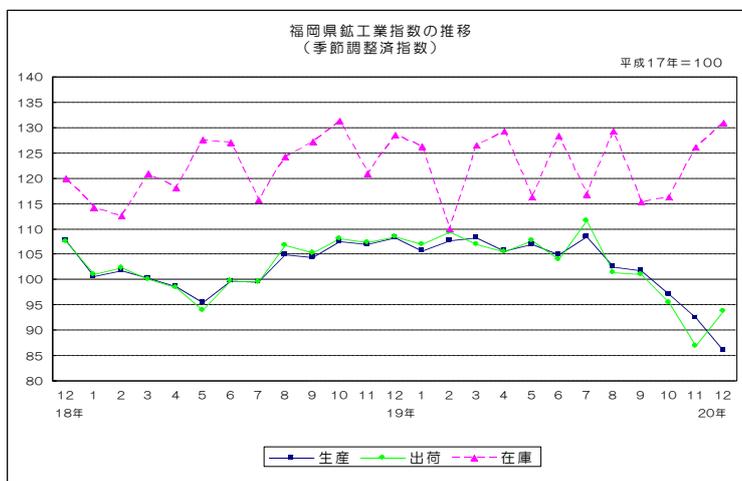
		季節調整済指数		原指数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
福岡県	生産	86.0	△6.9	87.2	△18.7
	出荷	93.8	7.9	97.5	△11.1
	在庫	130.9	3.9	119.7	2.9
九州	生産	88.6	△10.5	90.4	△20.2
	出荷	85.2	△11.8	88.2	△23.5
	在庫	121.0	3.5	119.7	16.1
全国	生産	84.6	△9.6	87.1	△20.6
	出荷	86.0	△8.0	89.8	△20.5
	在庫	110.5	0.1	108.9	4.7

2 出荷

季節調整済指数は93.8で、前月比7.9%増となりました。（原指数97.5、前年同月比11.1%減）

業種別にみると、輸送機械工業や金属製品工業など4業種が上昇しました。

また、鉄鋼業や電子部品・デバイス工業など14業種が下落しました。

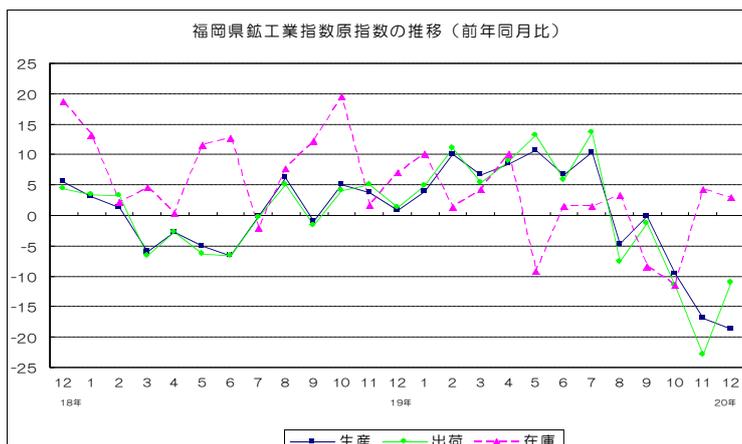


3 在庫

季節調整済指数は130.9で、前月比3.9%増となりました。（原指数119.7、前年同月比2.9%増）

業種別にみると、輸送機械工業や化学工業など12業種が上昇しました。

また、一般機械工業や電子部品・デバイス工業など6業種が下落しました。



主要9業種の動向【生産】

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	▲15.5	▲27.5	特殊鋼熱間圧延鋼材、粗鋼、冷延電気鋼帯
金属製品	▲30.9	▲57.7	粉末冶金製品、スチール又はステンレスシャッター、鉄骨
一般機械	▲9.7	▲7.5	クレーン、固定比減速機、C(W)BN工具
電気機械	▲3.2	▲7.8	サーボモータ、電力量計、電気ホイス
電子・デバイス	▲19.3	▲39.6	線形回路、計数回路、光電変換素子
輸送機械	▲9.6	▲46.8	普通自動車、鋼船、自動車部品
窯業・土石製品	▲5.8	▲8.4	安全ガラス複層ガラス、生コンクリート、ファインセラミックス
化学	▲25.2	▲5.3	医薬品、ビスフェノールA、カプロラクタム
食料品・たばこ	▲1.6	▲0.9	めん類、弁当、パン
総合	▲6.9	▲18.7	-

※ ウェイト・・・平成17年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したものの。